

**平成 27 年度
筑波大学基金 活動報告及び実績報告**

**国立大学法人筑波大学
連携・渉外室**

平成 27 年度活動報告

「筑波大学基金の充実」を掲げ、校友会カードの事業普及・推進に努めるとともに、新たな募金システムの構築を行い、安定的かつ恒常的な募金体制の確立に向けた基盤の整備を行った。

■活動状況

開学 40 周年の募金活動が平成 26 年 9 月に終了し、平成 27 年度は、個人を中心に募金活動を展開した。また、個人から募金を集める方策として、ふるさと納税大学版「筑波フューチャープレミアム制度」を始め、「校友会カード事業」、「ボルドーワインの輸入販売」を開始した。

■筑波フューチャーシッププレミアム制度

安定的かつ恒常的な募金活動することを目的に、ふるさと納税大学版「TSUKUBA FUTURESHP プレミアム」制度が平成 27 年 9 月にスタートした。

この制度は、年度内に個人 3 万円以上、法人 10 万円以上寄附をいただいた方に対して、本学農林技術センターの生産品や本学関連商品（ボルドーワイン等）を贈呈する制度である。

TSUKUBA FUTURESHP プレミアム制度

プレミアム制度対象者：105人（H28.6現在）

平成28年秋季より
贈呈品発送開始

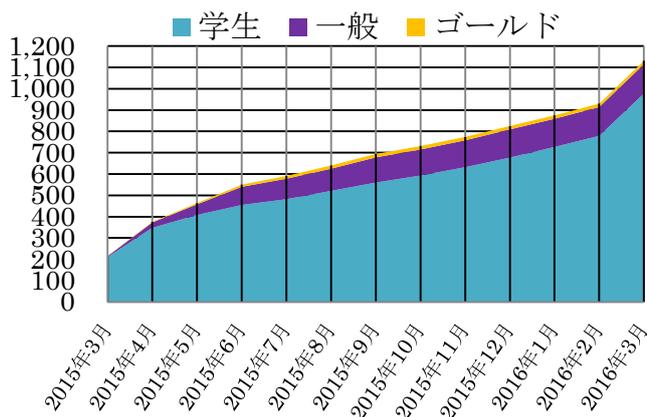


	個人のご寄附	法人のご寄附
年度内3万円以上	精米 5kg サツマイモ 2kg ボルドーワイン 1本	
年度内5万円以上	精米 10kg サツマイモ 4kg ボルドーワイン 2本	
年度内10万円以上	精米 15kg ボルドーワイン 3本	サツマイモ 4kg
年度内30万円以上	精米 20kg 落花生 1kg ボルドーワイン 4本	サツマイモ 4kg ナシ 3kg
年度内50万円以上	精米 20kg 赤米・黒米 800g ナシ 3kg ボルドーワイン 6本	もち米 5kg サツマイモ 4kg 落花生 1kg

■校友会カード

三井住友カード株式会社と提携契約を締結し、平成 27 年度より、大学関係者を加入対象とするクレジット機能付き大学カード(筑波大学校友会カード)事業を開始した。現在、5 年間でカードを 4,000 枚発行することを目標(28 年 3 月末現在:1,054 名)に、各系での会議、学生の授業、課外活動団体等に出向き、広報活動を展開中であるが、教職員の協力が少ないのが現状である。

筑波大学校友会カード 受付数累計推移



	受付計			
	ゴールド	一般	学生	
2015年3月	216	1	4	211
4月	160	2	21	137
5月	88	3	25	60
6月	86	4	35	47
7月	41	3	11	27
8月	49	2	8	39
9月	54	1	14	39
10月	37	0	4	33
11月	43	0	4	39
12月	51	0	6	45
2016年1月	50	0	0	50
2月	55	0	3	52
3月	201	0	3	198
計	1131	16	138	977

■ボルドーワイン輸入販売

一昨年度、スーパーグローバル大学(SGU)に採択され、その中核を担うキャンパス・イン・キャンパス構想を記念し、本学と連携協定締結結んでいるボルドー大学の関連シャトーで醸造しているワインを、下記のとおり輸入販売したものである。

なお、売上の一部を筑波大学基金に寄付いただくこととする。

1. 販売ワイン及び販売本数 赤ワイン(シャトー・アンルージュ) 2,016 本
2. 販売価格 1 本 3,600 円(税抜)、3,888 円(税込)
3. 売り上げ額 7,257,600 円(税抜)、7,838,208 円(税込)
4. 輸入・販売会社 株式会社カクヤス 所在地: 東京北区豊島 2-3-1
代表取締役社長: 佐藤順一(本学第一学群社会学類: 1981 年卒業)
5. 寄附金額 1,000,000 円予定(当初は販売価格の 10%を予定)

■地域との関係構築

「学長を囲む会」のメンバー拡大に努め、研究成果や大学に関連する情報を発信し、地域との交流を深めた。参加者も増加し、毎回 100 名を超える規模になった。

開催日	研究紹介
平成 27 年 6 月 30 日 (火)	人文社会系 佐藤貢悦 教授 「東アジア世界のマナー・慣習について」
平成 27 年 9 月 14 日 (月)	医学医療系 金保安則 教授 「高細精医療イノベーション棟紹介」
平成 27 年 12 月 8 日 (火)	柳沢正史 国際統合睡眠医科学研究機構長 「国際統合睡眠医科学研究機構における先進的取り組み」
平成 28 年 3 月 3 日 (木)	岩田洋夫 エンパワーメント情報学プログラムリーダー 「エンパワーメント情報学プログラムの取り組み」

■卒業生との連携（筑波みらいの会）

平成 24 年度に立ち上げられた「筑波大学出身経営者の会（仮称）」が、平成 25 年 5 月の総会において、「筑波みらいの会」として正式に発足し、今年度 1 回（5 月）の会合を開き、経済界での卒業生ネットワークの拡大を図った。（現在、会員数は 51 名）

当会は設立意義として次の 3 点を掲げている。

- (1) 会員同士が連携・交流すること
- (2) 会員から大学及び学生に対して貢献・支援・連携すること
- (3) 大学の成果・情報を会員に提供すること

平成 26 年度に本学との共催により、企業家養成を目的とした「TCC (Tsukuba Creative Camp)」を開催し、平砂共用棟にインキュベーション・オフィスを開設した。平成 27 年度からは TCC を授業科目として企業家養成講座「学群自由科目（筑波クリエイティブ・キャンプ）」として開講し、卒業生等の持つキャリアを活用しつつ世代をこえた交流の促進を図った。（登録者：学内（履修）26 名、学内（聴講）53 名、学外者 10 名、合計 89 名）

■筑波大学校友会事業の推進

「筑波大学校友会」は、本学と卒業生・修了生、在学生、元教職員、教職員、課外活動団体及び各同窓会といった本学関係者との連携強化（交流促進、相互支援、最新情報共有化など）を目的としたネットワークの構築を進める一環として、平成 21 年度より進められてきた「筑波大学ネットワーク（仮称）」が、平成 23 年 11 月に「筑波大学校友会」と定められたものである。現在は、第 1 ステージとして、平成 24 年 4 月から校友会サイト及び同 SNS を運用しているが、あくまでバーチャルなネットワークという位置づけとなっている。

今後は「校友会」の組織化に向けた検討を開始することになっており、既存の同窓会組織等との連携を踏まえた校友会組織の整備を進め、卒業生をはじめとした関係者向けサービスの拡充、ネットワークの拡大と世代を超えた交流の活性化を図っていく。

平成 27 年度支援状況

■寄附状況

平成 28 年 3 月末現在、現金寄附は、61,772,569 円。財物は、第二サッカー場の人工芝を目録ベースで 1 億 5 千万円を受け入れた。(資産登録は平成 28 年 4 月)なお、給与控除、古本募金については、例年より低調に推移している。これらは、40 周年募金事業の反動と思われる。

■平成 27 年度実績 ※H27.4.1～H28.3.31

○現金による寄附 61,772,569 円 4,602 件

【 内 訳 】	単位：円	
区 分	寄 附 額	件 数
一般基金	48,865,983	4,464
筑波大学スポーツアソシエーション (TSA) 事業	1,400,438	164
附属病院支援事業 (病院寄附金)	11,506,148	35
合計	61,772,569	4,602
うち 個人からの寄附	35,419,974	4,569
うち 法人からの寄附	26,352,595	33

○財物による寄附 0 円 0 件

○預金利息 5,894 円

【 内 訳 】	単位：円
区 分	利 息
普通預金	5,894

※低金利の現在は、長期定期預金へ預入するメリットが少なく、また周年募金支援活動費を確保するため、各行の普通預金へ分散して預入した。

■教職員向け給与控除による寄附実績

教員 140 人 (全常勤教員 2,456 人) 参加率 5.7%
事務系職員 229 人 (全常勤職員 1,361 人) 参加率 16.8%
(附属病院を除く参加率 23.1%)
寄附額 計 5,009,800 円

■古本募金

延べ 282 人 寄附額 計 734,672 円

■筑波大学基金からの支援状況

前年度の寄附受入れ金額を基礎とし、その50%相当額（使途特定を除く）を次のとおり支援を行った。

事 項	金 額 (単位:円)
宿舎祭	300,000
宿舎祭（寄附者からの使途特定）※	200,000
学園祭	800,000
つくばスカラシップ	4,300,000
ホームカミングデー ※	500,000
茗溪・筑波グランドフェスティバル ※	251,880
国際統合睡眠医科学研究機構 ※	29,200,000
附属図書館 ※	400,000
視覚特別支援学校 ※	10,000
桐が丘特別支援学校 ※	1,000,000
硬式野球部 ※	300,000
平砂テニスコート補修費支援 ※	1,728,000
数理物質系 数学域 ※	150,000
医学群医学類学生への支援 ※	10,000
茗溪・学都教育助成基金 ※	2,000,000
執行額計	43,649,880

※は使途特定による寄附

■開学 40+101 周年記念募金事業からの支援状況

開学 40+101 周年記念募金（募集期間：平成 25 年 1 月～平成 26 年 9 月）から、附属学校の国際交流事業へ次のとおり支援を行った。

事 項	金 額 (単位:円)
附属駒場中・高等学校	1,500,000
附属桐が丘特別支援学校	1,000,000
執行額計	2,500,000

各附属学校の国際交流事業活動実績は次のとおり。

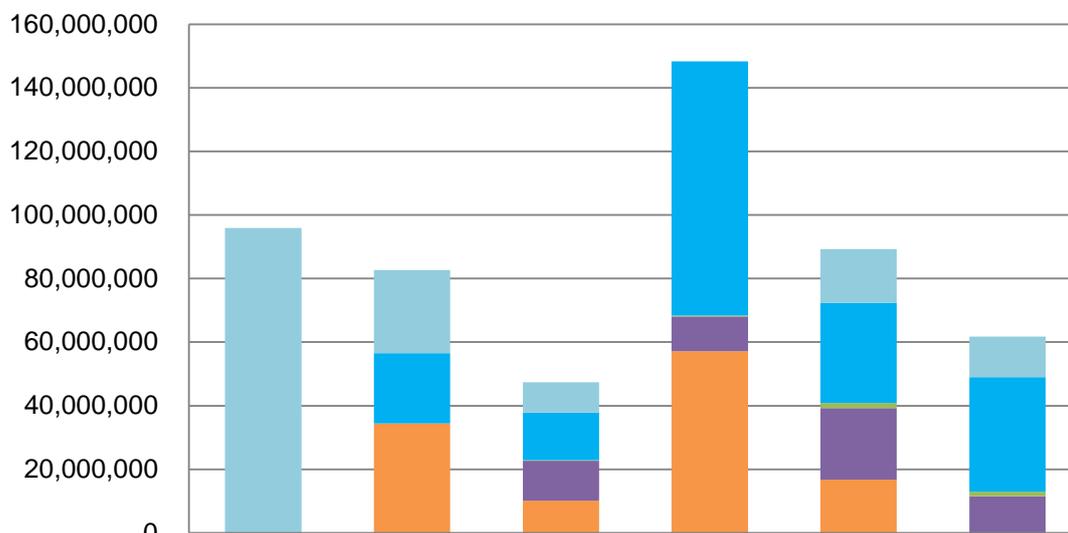
学 校 名	事業名及び活動内容
附属駒場中・ 高等学校	<p>「アジア諸地域の生徒・教員との国際的文化交流と研究交流の促進」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 台湾、台中第一高級中学へ生徒、教職員派遣（12月8～13日） 平成21年度よりSSH事業の一環として、台湾台中第一高級中学と研究交流を行っている。今年度は5月27日に先方より訪問団を受け入れた。また、12月8～13日に本校より訪問団を派遣し、両校生徒による研究発表、学校紹介プレゼンテーションなどを実施し、現地にて5年間の姉妹校協定を締結した。 ・ 韓国、釜山国際高校へ生徒、教職員派遣。（3月27～31日） 平成24年度から国際的文化交流を推進するため、「附属学校のグローバル化に資する事業」として、韓国の釜山国際高校との文化交流を発足させた。前年度は1月26日に先方より訪問団を受け入れ、3月27～31日には本校生徒による訪問を実施し、現地でのプレゼンテーション、釜山国際高校生徒との交流、および韓国科学アカデミーの見学を実施した。
附属桐が丘 特別支援学校	<p>「近隣アジア諸国との交流及び北欧ノルウェーへの教育支援を基軸とする国際教育拠点強化事業」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 2015世界障害学生eスポーツ大会へ児童生徒、教職員派遣。（9月6～9日、韓国・ソウル） この大会は、「特殊教育対象学生の情報化能力の伸長を通じた情報格差の解消、情報化時代に合う対象学生の健全な余暇生活の開発を通じた生活の質向上」等を目的に、韓国の国立特殊教育院・コンテンツ振興院・ネットマーブルゲームズ（株）が主催したオンラインスポーツの大会である。韓国国内で開かれてきた全国特殊教育情報化大会・全国障害学生eスポーツ大会を基に、今回は「国際障害認識の改善および国際障害教育の親善交流の拡大および障害学生間のオンラインコミュニティ増大、招請国間の障害特殊教育情報と福祉文化交流および友好増進」を目的に国際大会を加え、日本と台湾の障害学生チームが招聘されることになった。日本からは、肢体不自由生徒の代表として本校が招待された。 ・ 台湾、和美実験学校へ生徒、教職員派遣。（11月3～5日） 平成26年度、台湾の台北市・台中市にある特別支援教育関係機関を複数訪問し、台湾の特別支援教育事情を視察すると共に、併せて台湾交流の実現の可能性について検討した。その結果、彰化県にある国立和美実験学校が本校の事情と比較的近く、生徒同士の交流が可能であると判断されたため、11月に代表生徒を派遣し、国際交流協定締結について相談することを目的に同校を訪問した。

平成 27 年度収支報告

■年度別寄附額（基金設立時から）

現金・財物寄附額

（単位：円）

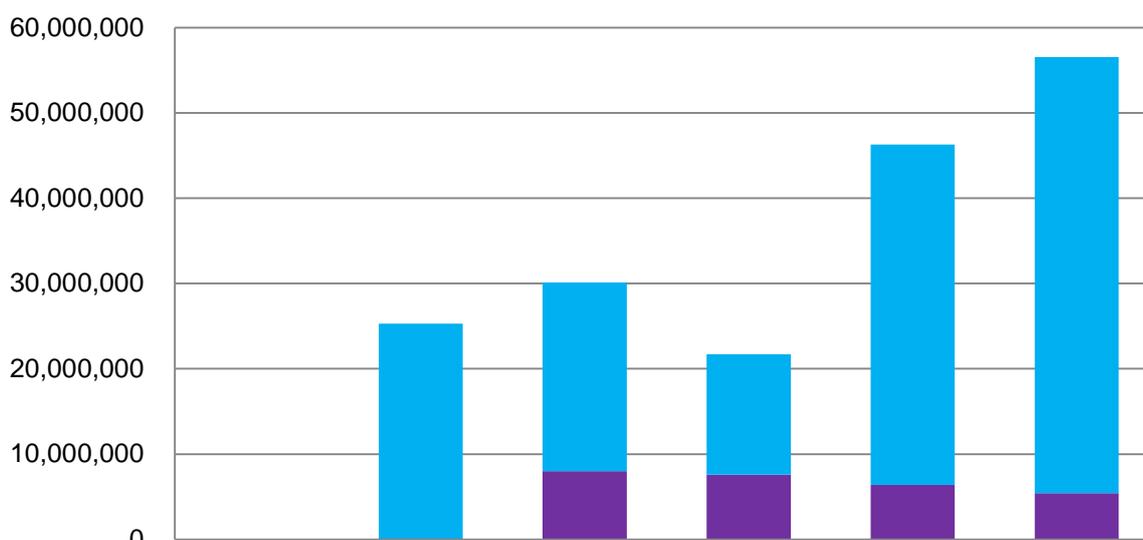


	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	項目別合計
■ 一般基金	95,905,932	26,127,250	9,521,823	0	16,918,338	12,808,747	161,282,090
■ 一般基金 使途特定分	0	22,117,127	14,931,434	79,921,162	31,520,325	36,057,236	184,547,284
■ 特定基金 TSA	—	—	256,325	342,472	1,624,275	1,400,438	3,623,510
■ 特定基金 病院寄附金	—	—	12,560,695	10,911,036	22,505,819	11,506,148	57,483,698
■ 財物寄附	0	34,413,150	10,120,468	57,148,739	16,724,024	0	118,406,381
年度別合計	95,905,932	82,657,527	47,390,745	148,323,409	89,292,781	61,772,569	525,342,963

■年度別支出額

基金からの支出

（単位：円）



	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	項目別合計
■ 例年の支出	0	0	8,000,000	7,600,000	6,400,000	5,400,000	27,400,000
■ 使途特定分	0	25,310,000	22,107,020	14,106,508	39,901,227	51,156,466	152,581,221
年度別合計	0	25,310,000	30,107,020	21,706,508	46,301,227	56,556,466	179,981,221